

## 「身の丈に合った経営必要」

法人会  
平泉支部 **水本氏** (矢巾町)  
水清建設) が講演

一関地区法人会平泉支部 (千葉力男支部長) と平泉町が主催する経済講演会および町企業懇談会は13日夜、同町の平泉ホテル武蔵坊で開かれた。

異業種が先進事例を学び情報交換することで今後のビジネスマッチングにつなげるのが狙いで製造、建設、運輸、福祉、サービス業のほか町、県などから約60人が参加。懇談会に先立ち水清建設 (矢巾町) 代表取締役で矢巾町商工会長の水本孝氏が「水清建設 身の丈

の経営」お客様と社員にあたたかい会社であろう」と題し講演を行った。

講演では同社をはじめとする建設業を取り巻く課題を挙げた上で、顧客満足だけでなく社員満足を目指した「MIZUSEIメソッド」実現のため取り組んだ事例を紹介。社員の評価制度では会社と個人の目標を関連付け、半期ごとに評価することで社員のモチベーションをアップし、成果につなげているとした。安心して働ける環境づく

りでは、社員の多様性に即した休暇制度導入などの支援により、社員のライフイベントに影響されにくく女性が活躍できる職場環境を

実現。その成果は次世代育成支援対策推進法に基づく子育て支援企業として本県建設業初となる2度の「くるみん認定」を受けている。高い評価を受けている。

水本氏は「成果を上げるには企業戦略はもとより社員のモチベーションが大切。社員それぞれのレベルに合わせた身の丈に合った経営が必要」と語った。



個人と会社の目標を関連付けて評価することで社員のモチベーションアップを図った事例を語る水本氏